

'19のべおか

第九

のべおか第九だより (第584号)

2019年11月24日 (日)

○発行 のべおか「第九」を歌う会

○事務局 (延岡総合文化センター内)

〒882-0852 延岡市東浜砂町611-2

電話 (0982)22-1855

ホームページ <https://dai-9.info>

---- 出席カードには会員番号を。練習中のケイタイ着信音はオフに。 ----

本日の内容	前回の状況	会員数	出席数	出席率	自己採点
○ A (237~330小節) p.9~18 ○ B (411~654小節) p.21~35 ○ C (655~762小節) p.35~47 ○ D (795~920小節) p.50~63 12月14日まであと 20日 。	◆ ソプラノ	29人	18人	62.1%	71.5点
	♥ アルト	37人	23人	62.2%	68.5点
	♣ テノール	19人	11人	57.9%	68.8点
	♠ バス	22人	13人	59.1%	70.0点
	● 合計	107人	65人	60.7%	69.8点

♪梅田先生の2回目指導



@ 「第九」

その付近の注意 ●総合・◆ソプラノ・♥アルト・♣テノール・♠バス

その部分の注意 ○総合・◇ソプラノ・♡アルト・♠テノール・♠バス

…… 複数回の注意

★ お話

(ほかの部分やパートの注意でも全体に関連がありますので、読み飛ばさないように!)

- 257 【Dei-ne Zau-ber～】 “縦横”がない!? “Dai-ne Zau-ber bin-den(縦縦) wie-der,(横)”。
- 260 【streng ge-teilt; al-】 “streng ge-teilt;”(“ge teilt;”と刻まない。“ge-teilt”)
- 262 【wer-den Brü-der,】 “wer-den”もう少し長く。“Brü-der,”“ブリューウデル”。
- 291 【wei-nend sich aus～】 dim.した結果“wei-nend”を迎えるわけで、皆さんそこで“wei-nend”起きちゃう!?
- 292 【die-sem Bund.～】 “Bund.(縦)”(“bin-den”と同様)。
……言葉が立ってきたということ、皆さん自覚があるでしょ。
- 321 【und der～】 語尾をもう少ししっかり言いましょう。“…d …r …b …t …r …tt, …t …r …tt,”(～326)
- 323 【steht vor～】 “vor Gott, vor Gott,”は“vor”を強く。“vor”が大事。
- 327 【vor～】 “vor Gott,”ここで皆さんもの凄く転調するのね。特に男性ね。覚悟して待たない。今までの指揮者は“フォール…”ってされたんだと思うけど、僕テンポです。“ダカダカドン!”テンポ。
- 421 【_ zum～】 “_ zum Sie-”“…ツムジィ…”じゃなくて“…ツォムジィ…”。
- 431 【--gen!】 “--gen!”の“…ゲン”鼻濁音。
- 595 【Seid um-～】 スタートの時に一番エネルギーがあって弱くなっている!? “Seid um-schlun-gen,” エネルギーが持続するように。
……“Seid”の語尾が寝てしまうんですけど、“Seid um-schlun-gen,”に進むように。進むと自ずと“Seid”の“…d”語尾がはっきり、時間が見えてくると思うんです。そこを皆さんで確認しましょう。
……“…d”の部分、(拍に)タッチするのわかります?? そこを揃えたい。
……進むんですよ。減らない!! “Seid um-schlun-gen,”。
……みなさんは“Seid”までは繋がった!? “Seid um-schlun-gen,”が一つです。
……“…-gen,”もう少し“…ゲ…”鼻濁音で。
……“…id”の語尾が揃わない!? ここを共有しないと。三拍子を僕の棒でも皆さんの中のカウントでも一緒にとってください。
……声が張りません!? 皆さんののはどんどん減衰してしまっている!? それを逆に増やしてみましょう。“Seid um-schlun-gen,”間は切れるんですけど、ことばは切れないんです。体も頭も理解して、声にして。
……僕の棒が降りる前に“…-schlun-gen,”って入っちゃう人がいるんです!?
……そうです! ピツタリです…カウントは。でも減ってます!? どうしても2つのことが達成できないから?? どっちしかないです!? 今、テンポO.K.です。声を増やしましょう。
……“Seid ”って水流して終わっちゃうんですよ!? “Seid um-…”って進んで行かないんですよ!! 皆さんの頭が回転してないんです。息も“Seid um-schlun-gen,”って進んでないです!! 理解はできました?? あとは息の使い方です。歯磨き粉をラミネートチューブを最後まで絞るようにお腹絞ってください。最後の最後まで絞って。
……(スクランブル練習の際)皆さん、歩きましょう。歩く時、声が出るでしょ。それを居ながらにして感じてください。

● 596 【schlun-gen, Mil~】 “Mil-li-o-nen!”新しくしましょう歯磨き粉。“Mi…”は持たないんです! ないんです中身!! 全部使ったんです!!! それを瞬時に新しいの持ってくるタイミングが遅いんです。それにここ(★)は休符がない。“Seid um-schlun-gen,★Mil-li-o-nen!”
……“schlun、gen,”2つですよ。繋がっている!? ……“…gen.”は鼻濁音。

○ 598 【o-nen!】 “o-nen!”、“schlun-gen,”同じ隙間です。
……“o-nen!”隙間あけます!! お願いします。すぐに覚えて変えてください!!! 同じことを2度も3度も4度も5度も言いたくないです。変えてください!! それが練習です。

● 600 【Kuß der~】 “der gan-zen Welt!”まで虹をかけましょう。

○ 600 【Kuß der】 “Kuß”短く!!

◆ 603 【Seid um-~】 ソプラノさんも“Mil---li-o-nen!”エネルギー、持続が足りない。出たとこ勝負です!? “Seid-”の後、全部減衰してしまいます??

● 603 【Seid um-~】 男性、良くなりましたよ。自覚ありますか? 変わりましたね。はい、覚えてください。

……ラミネートチューブを絞るのは“Seid um-schlun-gen,”だけではなく“Mil---li-o-nen!”も絞ります。そして男性にも付け加えることがあるとすれば、“Seid um-schlun-gen,”次、新しいラミネート。“Mil---li-o-nen!”の時に新しいラミネートを出してくるのが遅い!! 毎回全部使い捨て。“Seid um-schlun-gen、Mil---li-o-nen!、Die--sen Kuß、der gan--zen Welt!”ここでチューブ4本使います。

○ 604 【schlun-gen, Mil-】 “…-gen,”、汚い!! (“…-gen,”は鼻濁音で)。

……“…-gen,”が早い!? ……“…-gen,”、ゲンこつx!? 鼻濁音!!

♡ 606 【o-nen! Die】 “Die”それ、今までの流れの中で唐突ですよ。こぶしの入った“Die”それ、いらな
い。直接“Die”で良いです。

● 607 【Die--sen~】 “Die…”で行方知らず!?!? “Die-sen Kuß der gan-zen Welt!”常にキープです。全部出っぱなしで減衰です! 皆さん? 男性の体をあげるまでもなく女性も漏れなくそうです。頭、元気良くて後全部尻つぼみです!! それは育てていく歌になっていない。歌そのものはもっと息が持続するものです。根本から違います。全部元気に始まって倒れていく?? 倒れないように絞るんです!!

♣ 610 【Welt!】 テナー、ハモってるよ?? そこがキモですからね。その音が当たるように。

● 610 【Welt!~】 (607小節から何度も歌って) 今のが一番きれいね!! 実感あり? そしたらそこにソプラノがうまく乗ってください。

○ 610 【Welt!】 汚い、汚い!! レ・ファ・ラ。……ファが聞こえてくるはずですから。そしてテナーを迎え入れる枠にしましょう。それぞれ自己主張するんじゃなくて。

● 611 【Brü-der!~】 “Brü-der!”で同時に次(612)の休符を準備しておいて。チューブを新しいものにつかえる時間です。

……あ、揃わない!?!? 今、どうなりました? 尻つぼみで“…!”が見えないんです。

……ほら今“-der!”だけになっている?? (“Brü-der!”ひとつ弧を描くようになっていない)さっきメモリーしたの、出してきてくださいよ!!

……“Brü-der!”(客席に向かって)「皆さん!」呼びかけ!!

……“Brü-der!”(円弧を描くように)。“…der!”が付け加わっている!?

○ 611 【Brü-der!】 もう少し言い切りたい!! “…der!”の“r”の語尾を言い切る。



……“-der!”にはいるのが早い!?

……“-der!”だけ取って付けたように!?!? 皆さんの“Brü、der!”(切れている)??

……切れなくなってさっきに戻ったんですね。それで言い切りを!! “皆さん!”言い切りをお願いしたい。……優しいんだねえ?? 言い切ってください!!

……それでまた戻るんだ!!! “-der!”にはいるのが早い!? これではテンポにならない!?!? 数えると“-der!”だけ別になるんですね。そこをミックスさせたいんですよ。わかります?? 今おんなじことを行ったり来たりしてるんですよ!! 3拍の裏が早くなったりそれだけになったりしてる!? それ一緒にしましょう。大きな三拍子の中で“Brü-der!”を言い切ってほしいんです。その拍子が皆さんの中で聞こえてこないと。

● 612 【ü-ber'm~】 “…-ber'm Ster-…”これもさっきの“Seid um-schlun-gen,”というところと全く一緒です。言葉と言葉のつながりです。切れないように。

……“…-ber'm”が短い!! まだ3の裏を探ってる!?

……そう! 今、(出来)最高!! 止めなくなるぐらい最高。やっと話が通じた。実感? その喜び笑顔とともにそれメモリーしてください。

……“…-ber'm ”長く!!!! みなさん一つしかできないの?? さっきからいっぱいお願いしてるんだけど? なぜ直らない!? 時間だけ無駄ですよ。同じことを何度も何度も行ったり来たり行ったり来たり。同じ落とし穴に何度も落ちて「またやっちゃった」です。練習にならないそれじゃ! どうなってるんですか!!

……“…-ber'm Ster-…”(切れないように。)思い違ってる!!皆さん。4分音符にあてはめて“…ber'm”!? “…-ber'm Ster-…”(切れないように。)

● 616 【lie-ber~】 “lie-ber Va-ter”はブレスしない約束。ほかの所でしても良いですから。

● 619 【Brü-der!~】 もう一度言います。“Brü-der!”で新しい歯磨き粉を出してこないと!! “Brü-der!”で1本使いきるんです。次の休みで1本引っ張り出してくるんです。全員、もれなく!!

……わかった?? コツ。ピッタリ揃わないとお休み(620)にならないし、“Brü-der!”の言い切りにもならないんです。

○ 619 【Brü-der!】 女性の3拍裏の時間がマチマチ。長さが足りない、合ってない?? 長さを揃えるということは次の休み、新しい歯磨き粉を出してくる作業です。

……イチ、ニー、サンと、イチ。これだけのことです。

……男性のように“-der!”になっている?? “-der!”がどうしたの??? “Brü-der!”の“-der!”だけ独立させないように“Brü-der!”。

……準備をして“Brü-…”。

● 620 【ü-ber'm~】 “ü-ber'm Ster-”(612小節の注意と同様)もう少し長く。

◇ 622 【zelt muß_】 “muß_”を言い直すときに、もう少し強く主張してください。さっきのアルトのように“Die-”(606)のようにこぶし入れるとは言いませんから、バスが“muß_”と先に出るよという意味をお願いします。

……独立していない?? “muß_”呼びかけ!!

● 624 【lie-ber~】 “ein_lie-ber Va-ter_woh-nen.”、ノーブレス。ほかの所でとっていいってんの。そこで皆んなブレス切れなくて。

○ 626 【woh-nen.】 “-nen.”のほうに重さが行かないように。“woh-”(6)“-nen.”(4)ぐらいです。

……(6)(4)にしましょう“woh-nen.”。…隙間あけます。

○ 631 【Ihr_ stürzt】 “<>”が急激すぎです!? そんなに蚊が飛んでこない。ほんのり。

……もう少し敬虔な。

……必ず、必ず“lhr…”で指揮の合図を差し上げますから、自分たちで行かない。
 ……そこは何を待っているかという“lhr…”で膨らみっぱなしじゃなくて萎んでくださると“…r_”が言える
 んだけど、まだ膨らむの膨らむのだと(指揮の)3拍が振れない!!
 ……左右対象にいけますか?? (decrescが速い)
 ……そうそう、“stürzt”の発音が欲しいの。ダダダダダ…そのためには“lhr_”の“…r_”が合わないと“シュシュ
 シュ”ってこぼれちゃう、漏れちゃうのね。“イチニーサン_ダダダダ”。

○ 632 【nie-der,】 “nie-der,”(切りすぎず同じ強さ)……“-der,”が早い。

● 633 【Mil-li-~】 “Mil-li-o-nen?”言い切ったね。“…?”のイメージ、半信半疑。

○ 634 【o-nen?】 “…-nen?”最後は“?”。ミファソソ-ラ?

● 635 【Ah-nest~】 “An-nest du_”これも際どい(隙間)、さっきと同じ“Seid um-schlun-gen,”、“アー
 ネスト…ドゥー”じゃない“アーネストドゥー”。

……誰か速い?? “アーネストゥ”。しっかり喋ってください。

♣ 636 【du_ den】 “den”をもう少し長く。“den Schöpfer,”。

○ 637 【Schöpfer,】 横に歌う。

○ 638 【Welt?】 “Welt?”長い!? (全音符,2分休符) (指揮)2拍いっぱい。

○ 639 【Such' ihn】 “…ch”ホ。(摩擦音は742小節の“such”と同じ)

● 640 【ü-ber'm~】 “ü-ber'm”の発音が速いんです!? “ü-ber'm
 Ster-…”。“Ah-nest du”それと同じ。“ü-ber'm、Ster-…”(切
 れて)ではない。

……“ü-ber'm Ster-…”(“…べールムシュテ…”)



● 641 【Ster-nen~】 長いcresc. “ü-ber'm、Ster-nen-…”っていったん切れると思わないでください。
 “ü-ber'm Ster-nen-…”ってずっとゴムで繋がってるんです。その粘りが大きなcresc.を生むんです。そ
 こ途中で休憩しないでください。

○ 642 【zelt!】 まだ切っていない、まだ切っていない!? (早く切りすぎ)

○ 646 【woh-nen,】 “…nen.”長い!?長い!? 拍内で!!

● 650 【~】 pp. もっと軽く薄く!! 針と糸、針の穴から…。

……(いきなり“ü-…”と出て減衰した歌い方はダメ)体楽にするんですよ。しっかり立って二本足で。体を目一
 杯楽にして。

……歌い出す前に溜めていて、時間どおりに“ü-…”。

○ 650 【】 (伴奏の音“ミーソー”) 出番。

……(いきなり“ü-…”と出て減衰した歌い方はダメ)体楽にするんですよ。しっかり立って二本足で。

● 652 【Ster--nen~】 “muß er woh----nen.”、“muß…(必ず…)”という確信に対して“かもねえ…”とい
 う悲鳴に聞こえてくるので、弱いんだけど確信に満ちている音楽が欲しいんです。でも皆さんの肉体が

悲鳴をあげているのは良く知っています。それを感じさせないでくださいね。声がだんだん悲鳴になってますよ。

♥ 653 【who----~】 そこアルト、嫌だよ。ちょうどアルトに向かない音で細く長くっていうね、とても過酷なこと要求される。良く知ってます。かなりいい線いってますよ。もうちょっと言葉を犠牲にして一刻堂のように「何言ってるのかわかんないんだけどさ、でもちゃんと歌えるでしょ」っていう感じですね。口全部あくど音程が落ちちゃう。…ね、その(口を動かさない)ほうが音程、いいでしょ。それで最後“----nen.”(654)口閉じちゃないでしょ。

● 654 【woh--nen.~】 良かった、良かった。だけど最後まで“…-nen.”確信を持って。

♥ 660 【Kuß der~】 “Kuß”はそんなに急に短くなくて良いですから。それよりも“Die-sen Kuß der ganzen welt!”そこまでセットね。“全世界へのキス”ね。横に繋がってるの。“Die-sen Kuß der ganzen welt!”って歌った時、“Die-sen Kuß、 der gan-zen welt!”って切れないでしょ。だから“Kuß”はそんなに短かすぎなくていいってお願いしたんです。

♥ 661 【gan-zen~】 “gan-zen Welt!”常に声は増えていくんです。みなさんの肉体は減っていくんです。でも歌は増えていくんです。この相反する矛盾をみなさんの工夫と技術でカバーするんです。全部最初に息を込めにかかったとしたら頭からだんだん萎んでいく、当たり前ですよ。そうじゃなく聴かせないと歌にならない。そのためにチューブ絞るんです。ギュー絞って。必ず出るから!!



チューブ、全然掴んでないから最後まで。毎回新しいの出してロクに絞ってもいないものを捨てちゃってるから!? 最後まで絞って!! 勿体無い勿体無い。

……“gan-zen Welt!”の最後まで行こうという意思がないでしょ!? 勘弁してください?? 戦いに負けてるんです最初から。今の状態をテナーに渡せばテナーが浮き立つだけです。

……“gan-zen welt!”、“世界中”。(今のだと)感じないでしょ!? 世界を。

♥ 662 【Welt! Seid_~】 バランスのケア要らないです。テナーが出たら私たち引っ込んでおこうではなくて、常に4声帯が常に戦っててください。アルト、今テナーが入った時に弱くしたでしょ!? 要らない省エネなし!! ……アルト楽しくないでね。低い音だからね。

♠ 670 【Hei-lig-tum! Seid_~】 アルトの皆さん、悲しいでしょ。さっき僕がアルトに言ったこと(661,662,663小節の注意)何にもやってくれない。イチを聞いても二もわかんないバス。僕はアルトに何言った?? “Seid_ um-Schlun-gen, Mil-li-o-nen! Die-sen Kuß der gan-zen Welt.”。(弧を描くように歌って)チューブを絞ってくれと言ったんですよ。チューブを絞って声を増やしていかないと歌にならないと言ったんです。何もできていない!!!! 全部語尾に休みが入ってる!? 休みなしで、切れ目なしとは言いません。休みがないように絞ってください。最後の音で全然筋肉使ってない!?

♠ 670 【Hei-lig-tum! Seid_】 バス、しっかり見てください。ffが“Seid_”で他のパートより先取りしてるでしょ。先取り!!って聞こえたいの。さっきの“muß”(622)と同じように。その喰った感じが積極性を生むんです。お願いします。

……一歩前に出て!! “Seid_”。「俺たちは!!」という勢いがいい!? 出遅れている。

……早く入った分、(終わりが)早いよ!?

……“Seid_”先取りしないと!!

♠ 672 【Schlun-gen,】 “…-gen,”は鼻濁音。覚えて!!!! もう言わないから。

- 677 【gan-zen~】 “gan-zen Welt!”(アルトへの注意)聞いてた?? 素晴らしいねえ身につかなさ!? 何度同じこと言わせるの??
……“gan-zen Welt!”(尻窄みじゃなく)行くんだよ。全部チューブを絞るの!! じゃないと声出ないです。
- 745 【zelt! Brü~】 “Brü-der! Brü-der!”2回のムードは変わらないんだけどね。
- ♥ 753 【zelt muß_~】 “muß_”は途中経過なし。しっかり落ちましょう。
- 762 【-nen.~】 タイミングとても良くなりましたから、とても良く練習なさったんだと思いますけども、もう少し美しく軽くなっていきましょう。イベントでただ終わっていくんじゃなくて軽く軽くなっていきましょう。
……そう。“-nen.”がホールだときちんと響くでしょ。
○ 762 【-nen.】 ちゃんと切るまで頑張ってる。
- 795 【Dei-ne Zauber,~】 “ダイネツァベル ダイネツァベル”?? “ダイネツァオベル ダイネツァオベル”。
- 797 【bin-den_~】 “bin-den_wie-der,”(“縦縦_横”)
- 801 【was die Mo-de】 “Mo-de”“モオーデ”。初モオーデ。
- 830 【Men-schen,】 “…n,”だと響くでしょ。試しに“…m”で言ってみて。ね、それを“…n,”これだけ違うんです“…m”と“…n”の違い。ね、柳田先生のおかげで随分直りましたね。
- 916 【-ter aus E~】 “Toch---ter aus E-ly-si-um,”ベートーベンはこういうキャラクターがいっぱいありますが、突然違うもの(“E-ly-si-um,”からpp)を出すのね。
「ここ崖!?’’っていうぐらいびっくりしたい。今、みなさんそうなると思って歌ってるから。
……崖からは飛び込まない!! 別物。
- 918 【Freu-de, schö--ner】 “schö--ner(縦)”…“…ö…”は“オ”の口で。
- 920 【fun-ken!】 “…n…n!”どちらも口を閉じない。…そうそう響くでしょ。“…n”は良く響くんです。良いホールじゃないですか。皆さんだいぶ本気が出てきて嬉しい。この調子をキープしてください。まだ時間は先ですからリセットしないでくださいね。どうですか後ろに男性がいると響きがまとまるんですよ。例えばムジークフェラインのコントラバスはオルガンの下に並んでいるでしょ。あれと同じように。(公演ひな壇配列は男性が上、女性が下) ぜひこれをお願いします。失礼なこといっぱい申しあげましたが、良い演奏会のためです。今、みなさんの本気度がだいぶ見えて嬉しいです。



@ 「聖夜」

- 1 【Si - lent night~】 ほら合わないでしょ!! みんな休みを付けてるんだ。(“night”の語尾。“Silent night Holy night”をつなげて歌う) さっきやったよ。“Seid um-schlun-gen,”。
- 1 【Si - lent night】 あまりサイレントじゃないね!?
- 4 【all is bright~】 “blight”。日本語だそれ!? …ほかに“night ”(英語の発音で“…t”) 聞こえない!? ドイツ語じゃないけど、ちゃんと語尾を言わないと。……“blight”(再度指摘)
- 6 【Mother - and child】 “child”(語頭の“ch…”の子音)
- 9 【Sle - ep in Hea - ven - ly】 “Heavenly”のとき“へ~”って言わない!!
- 4 【ハミング (all is bright の部分)~】 (ハミング終わり)短いよ!?

- 8 【ハミング (ten - der and mild の部分)~】 苦しいから息吸いにかかっているでしょ!? 吸うのを音楽の中に入れてないで。吸うなって言っていないの。音楽の中に“スー”は要らない。
- 12 【ハミング (peace の部分)】 (“peace”の語尾)休み。

◆もう～必死!(京)
 ◆スクランブル練習はいいですね♪私たちの合唱でもやりますが、皆とのアンサンブルを心がけてすばらしい第九になるよう頑張ります(H)
 ◆正しい音で響いた時、本当に気持ち良かった!!
 ◆厳しいご指導でしたがおっしゃるところをなおしていけたら歌が激変することには、他のパートを聴いていると、わかることができました。がんばらなくては!!
 ◆勉強になりました。(バーバママ)
 ◆ごめんなさい。開始時刻を18:30と思っていました。ニュートラルにして本番指揮を見ながらうたいたいのです。
 ◆先生のしきを見ながら歌えるように歌をおぼえられるようがんばります!!!
 ◆何? って言いかむずかしくて…最後の練習まで頑張っ得たいです。
 ◆ほぼあと一ヶ月で本番。風邪で体調を崩していたここ2週間、今日に間に合うように養生していましたが…。本番までに体を元に戻します。厳しい指導でしたが、先生の腕の関節、腕の柔軟さ諸々がこの楽曲に表現されています。しっかり指揮をみて歌いましょう。(m♪)
 ◆久しぶりに充実した疲れを感じました。怖かったし疲れたけど楽しかったです。
 ◆頑張りました。
 ◆急に寒くなりました。カゼをひかない様、気をつけて過ごしたいですね。
 ◆梅田先生の情熱に汗がたくさん出て足は棒になってしまい凄く疲れたが楽しかったです。頑張ります。
 ◆先生のていねいなご指導がみのるよう頑張らまーす!
 ◆がんばって練習しております。早くおぼえないとばかりです。

♥梅田先生のご指導をしっかりと歌に入れ、指揮を見おとすことなく歌いたと思います。あともう少し時間もありますので、毎日楽譜を確認しましょう。(イマ カン)
 ♥先生からダメ出しが仲々直らなくて苦労しました。「第九」だよりをしっかりと読んで直したいです。
 ♥今日は指揮を見ながら歌うことを意識しました。本番までに歌詞をしっかりと覚えたいです。
 ♥近くなりました。風邪に気をつけて頑張らましよう。
 ♥先生の熱意のある指導ですこし疲れましたが有意義な時間でした。
 ♥梅田先生から教わったことを次参加する練習まで忘れないように、家での練習をがんばります。
 ♥楽しかったです。
 ♥今日はへろへろでした。でも額にあせびっしりの方を見て、まだ～だなぁと思いました。腹筋もつかれました。本番まで秒読みになりました。
 ♥とても良い練習になりました。厳しいです。疲れました。
 ♥勉強になりました。(すずめ)
 ♥梅田先生ありがとうございます。頑張ります。(ヨッチン)
 ♥梅田先生のご指導、とてもきびしかったです。熱心にご指導いただき、ありがとうございます。本番までに習得したいです。
 ♥梅田先生はしどろがうまかったです。今日来て良かったです!!
 ♥長時間立っているのは疲れましたが充実した練習時間でした。
 ♣お客様は見てますよ。幅広く、細かく、ちみつに。顔の表情、背格好、服装、髪型、メイク…。見ていないように聴きながらつづさにチェックしてます。だって気になるでしょ? 誰か気になる人はいないかと…お客様は見てい

ます。私たちはステージ上からお客さまに見せなくてはなりません。一人一人が紳士淑女になって壇上からお客様にアピールしなければなりません。お客様を魅了しなければなりません。みせつけて、引きつけて、くぎづけにしてとりこにします。すると次回も来年も「あの人に会いたい。見たい」と思わせるのです。今年から延岡第九は延岡宝塚になります。一人一人が主人公です。
 ♣きびしかったけど、内容の濃い練習ができました。不思議と時間が短く感じました。
 ♣今回も厳しーい。(T.Kawa)
 ♣少しづつではありますが、上達を実感できました!!
 ♣宮崎から延岡に聴きに来るのは大変で券代は私が出すから行かないかと声をかけても反応が悪い。
 ♣みんなでドイツに行きましょう。そして未来の子どもたちのために歌いましょう。(ねこふんじやった)
 ♣前回より更に気合いが入りました。お陰で上のAが出ました。感謝!
 ♣うめだ先生のしどろはきびしかったけど、ほんばんはちゃんとしていけるようにがんばりたいです。
 ♣今年もよろしく願います。楽しみにして大阪から飛んで来ますんで家で練習をさらに進めておきます。(マツチャン)
 ♣のどを痛めた、やってしまった。はよ治さんと! 何とか声は出たけど、ガラガラやー。皆さん気をつけようね。
 ♣頑張ります。
 ♣指揮者を見て歌わないとうまく歌えないと分かった。(H.K)
 ♣練習自体で先週からの参加でした。学生時代を思い出します。リハビリするつもりで…。

●編集後記

次回は**12月1日(日)18:30~21:00**

2回目の梅田先生のご指導も大変厳しい内容でした。音符に忠実に歌詞の母音を最大限長く歌い、それを子音で包む…いつか受けたあの指導に通じると思います。(私の捉え方です) [\[munenori@horita.jp\]](mailto:munenori@horita.jp)